

令和5年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市ほたるの里交流館			
管理者名	(株) 福井開発	指定期間	令和3年4月1日	～ 令和8年3月31日
担当課	西蒲区産業観光課			
所在地	新潟市西蒲区福井4067番地			
根拠法令				
設置条例	新潟市ほたるの里交流館条例, 新潟市ほたるの里交流館条例施行規則			
施設概要	木造 2階建 延床面積 283.44㎡ 1階 研修室 (70㎡) 2階 交流室 (38.85㎡×2部屋)			

施設設置目的
<p>県産材を使用した施設を市民の利用に供し、県産材の良さを市民に広めることにより、県産材の需要の拡大を図り、林業の振興に寄与することを目的として新潟市ほたるの里交流館を設置する。</p>
管理・運営に関する基本理念、方針等
<ol style="list-style-type: none"> 1 市民が広く利用する公の施設であるという性格を十分認識して、管理運営を行うものとする。 2 利用者の安全を最優先に考え、利用者にとって快適な環境を提供するものとする。 3 日常点検及び定期点検により適切に保守・整備を行い、常に施設を安全で良好な状態に保つものとする。 4 利用者の確保に向け、地域との連携や周辺自然環境の有効活用に配慮し、創意工夫をもって魅力ある施設運営を行う。 5 地域との連携に当たっては、公の施設の公益性に鑑み、公平・中立な立場で運営にあたるものとする。 6 法令を遵守し施設の管理運営を適切に行う。 7 指定管理者制度を理解し、実践する。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	サービスの満足度	利用者アンケートで「満足」が80%以上	78%	B	
	苦情・要望に対する対応	苦情要望には5営業日以内で回答	苦情要望はなし 速やかに報告する	B	
	施設利用者数の達成	年間利用者数500人以上	2,319人	A	新たなPRチラシを作成・設置するなど工夫している。
	木材PR用DVDの放映	月平均20回以上	年間 247回 月20.6回	B	
財 務	市の歳入の増加	使用料収入55,000円以上	年間100,100円	B	
業 務	事件・事故発生時の対応の適切さ	補償を伴う事故発生件数0件	なし	B	
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練年2回	年2回実施	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している	B	
人 材	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守している	B	
	配置人員のスキルの習得度	職員研修を年1回以上実施	毎月2回実施	A	各種研修を定期的を実施し、サービス向上に努めている。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

前年度からの入館者増の要因として、利用促進を目的としたチラシを館内に設置し、PRを行ったことが大きいと考えています。

集客の新たな取り組みとして、アウフゲースエクササイズを開催し利用者の方の健康促進の貢献を図りました。

また、新潟大学天文部の学生による星空ウォッチングを開催しました。子どもから大人まで楽しめるイベントになったことと地元大学生との産学連携が実現しました。

アンケートのサービス満足度に関しては目標値を下回っていますが、「満足」「やや満足」の割合で見ると100%となっており、サービス満足度は高い結果となっています。

令和6年度は、ビンコ大会、スマホ教室を定期開催することで、地域のご年配の方のコミュニケーションの場として繰り返しご利用いただき利用率増を図ります。

また、スタッフによる健康教室を定期開催することで、地域の方の健康促進の貢献に努めます。

総 合 評 価 (所 見)

新たなPRチラシの作成・設置により、併設するじよんのび館からの見学・来訪者の誘導を促すなど、指定管理施設の立地及び機能性を活かした一体的な取り組みが評価できる。

自主事業でも大学生と連携した企画を新たに実施するなど、施設利用者を増やし、かつ満足度を高めるような創意工夫がみられる。

引き続き、法令を遵守し、コスト感覚を持った適切かつ安全な管理運営に努めながら、利用者の増加に繋がるような各種取り組みに期待する。